

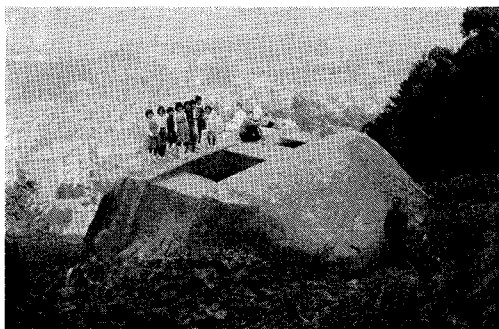
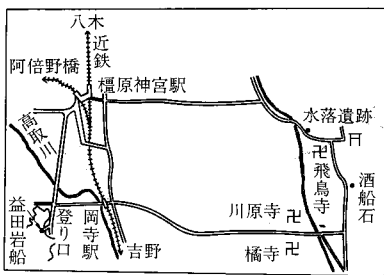
関西天文ハイキング (7)

明日香の天文遺跡

奈良の明日香村・飛鳥寺の西北、旧飛鳥小学校の南側に、古代の水時計があったとされる水落遺跡があり、橿原市南妙法寺町の岩船山の北斜面には「益田岩船」と呼ばれる巨大石造遺物がある。近鉄岡寺駅の西約1キロ、橿原ニュータウンの西南端である。また飛鳥寺の南約0.5キロの小高い丘には「酒舟石」がある。

この二つの石造物が古代の天体観測所の跡だというのが筆者の持論で、果してそうかどうかは人によって意見があろうが、ぜひ実見の上でのご批判をねがいたい。益

田岩船には二つの四角穴が穿たれていて、その中心線は西から北へ13°偏っている。一方酒舟石の中央にある直線の溝も真西から北へ13°偏っていて、両者は春の土用入り(4月18日)の日没の方向に向いているのである。もっとも、これらの建造目的についてはすでに多くの説が出ていて百家争鳴の現状である。詳しくは東京天文台報17巻213頁(1975)、または拙著「飛鳥時代の天文学」43頁(1982)を参照されたい。(斉藤国治)



益田岩船 (1084年11月)

☆ ☆
☆ ☆ ☆

◇ 7月の天文暦 ◇

日時	記	事
2 21	望	
5 19	地球	遠日点通過
7 13	小暑	(太陽黄経 195°)
10 10	下弦	
11 17	月	最遠
14 10	水星	東方最大離角
18 9	朔	
18 12	火星	合
19 3	冥王星	留
23 7	大暑	(太陽黄経 120°)
25 9	上弦	
26 3	月	最近
26 21	土星	留
27 12	水星	留

◇ 7月の日月惑星運行図 ◇

